

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リカバリーきくがわ加茂		
○保護者評価実施期間	R7年 6月 4日	～	R7年 7月 4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	R7年 6月 13日	～	R7年 6月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 7月 16日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の支援において事前に利用児における懸念される事や必要な情報交換を職員間で密に行なう事が出来ている。	支援における情報交換が十分行なえるよう日々時間を設け、十分話し合いを行い職員の支援の担当等を含め、話し合う習慣付けを行なっている。	職員の支援スキルに合わせ、現状よりより高度な支援にチャレンジできるよう話し合っている
2	保護者と密な連絡関係が確立しており、保護者に事業所に対する安心感を与えることが出来ていると自負している。	忘れ物が発生したり、連絡が必要な事は迅速に対応している。必要に応じて送迎完了後であっても利用児の自宅を訪問する対応を行なっている。	今後も継続していく。
3	支援環境が整っている ・見通しが良く広い居室 ・トイレ×2 ・相談室 ・休憩室	快適な支援環境を維持するため、日々清掃や除菌等を欠かさず行なっている。	毎日清掃を実施する場所、期間において清掃する場所を明確化し事業所の美化に取り組む。また決められた場所以外にも事業所周囲を見渡し清掃に取り組む。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流	交流の場の模索と検討が必要	地域交流の場の抽出と検討
2	保護者会の開催など	必要性を含め開催の検討が必要	
3			